

シリーズ「映像から広がる世界 - 人をたいせつに」

第2回 あってはならない労働者の使い潰し 土屋トカチ監督とみる「アリ地獄天国」

2016年10月15日(土)午後2時半～4時半

上映映画「アリ地獄天国（仮）」
(土屋トカチ監督、パイロット版2016年、日本)

テレビCMでおなじみのアリさんマークの引越社は、社員やアルバイトに引っ越し荷物や車両事故の弁償をさせ、違法に給与から天引きをしています。

弁償金の天引きで給与が減り、長時間労働に追いやられ、過労から事故を起こして弁償金が増えるという悪循環から「アリ地獄」と揶揄されています。

この酷い労務管理を改善しようと立ち上がった社員・西村さん（仮名）に対して、会社は懲戒解雇処分をはじめ、さまざまな嫌がらせと妨害を仕掛けてきました。それに屈することなく闘い続ける西村さん（仮名）の姿を土屋トカチ監督のカメラは追いかけています。

今回は、完成間近の「アリ地獄天国（仮）」のパイロット版（40分）を、土屋監督と一緒に見ます。お見逃しなく！

トーク： 土屋トカチ
ナビゲーター：小山帥人



こんなのアリ！？
労組加入でシュレッダー係

会場： ドーンセンター 5階 視聴覚スタジオ
大阪市中央区大手前1丁目3-49
(地下鉄・京阪「天満橋」徒歩5分)

定員： 85人 要予約
(定員になり次第締め切ります)

入場料：1,000円（ヒューライツ大阪会員は500円）

★★ お申し込みはヒューライツ大阪まで
webmail@hurights.or.jp 電話：06-6543-7003

次回
第3回 セクシャリティと人権
「I'm Here 親へのカミングアウト」
(トレイシー・チョイ監督、2012年マカオ) 上映予定
日程未定